

キラッと輝く ナースになりたい!

＼あなたのための／ 奨学金制度



沖縄医療生協 看護奨学生制度のご案内

沖縄医療生活協同組合の奨学金制度は私たちの医療活動に共感とともに働く意志をもつ学生の方に学業に専念し、より充実した学生生活が送れるよう、経済的援助を行うための制度です。奨学生になると経済的支援だけではなく「奨学金規定」を遵守し、沖縄民医連や、全日本民医連などの様々な企画を通して、医療や看護、患者さんをとりまく社会に目を向け学習していきます。また、医療現場で働く職員や医系学生との交流の場を通じ、奨学生同士や先輩看護師とつながりを作れるのが魅力です。看護師を目指す学生さんを積極的にサポートする制度です。

[看護奨学生制度について]

■対象

卒業時の年齢が35才未満の方で卒業後、沖縄医療生活協同組合に入職を希望し、沖縄医療生活協同組合の方針に沿う資質を有し、学業に熱意のある方が対象です。(募集定数内であれば何年生からでも申し込むことができます)

■奨学金

50,000 円/月



■奨学金の返済

奨学金貸与を受けた期間、勤務した場合は返済免除となります。

奨学生応募から決定までの流れ

① 履歴書の提出

② 面接

[面接者]医療生協看護部長・県連看護学生委員長・県連学生担当奨学金貸付規定などの詳細説明と確認をおこないます。

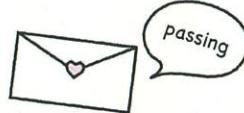
※20歳未満の方の面接は保護者同伴となります。

③ 採用判定

医療生協常務理事会・県連常任理事会にて決定します。

④ 決定・通達

決定者にご連絡致します。



ご応募・お問い合わせは

専任の看護学生担当者がおります。お気軽にご相談ください。

沖縄県民主医療機関連合会

〒900-0024 那覇市古波蔵 4-10-53 健康企画ビル 3 階

Tel.098-833-3397 (担当:看護学生担当者)

沖縄医療生活協同組合

〒901-0205 沖縄県豊見城市根差部588-3

Tel.098-856-3107 (担当:本部 看護部長)

医療生協の
奨学生制度は
ここがいい！

+ さまざまな企画を通して学びをサポート！ +

奨学生のつどい

- 4月 新奨学生迎える会
- 6月 平和学習「平和行進へ参加」
- 8月 九州・沖縄DANS開催
- 9・沖学生の交流と学習
- 8月 医系学生サマーキャンプ
- 10月 卒業生交流会「国家試験に向けてのアドバイス！」
- 12月 クリスマスワゴンサービス 沖縄協同病院
- 医系学生合同忘年会「医学生・薬学生・看護学生が楽しく交流」
- 採用内定者のつどい
- 3月 国家試験「お疲れさん会」交流

機関誌

「エッグナースだより」

沖縄民医連・
沖縄医療生協
看護専学生だより

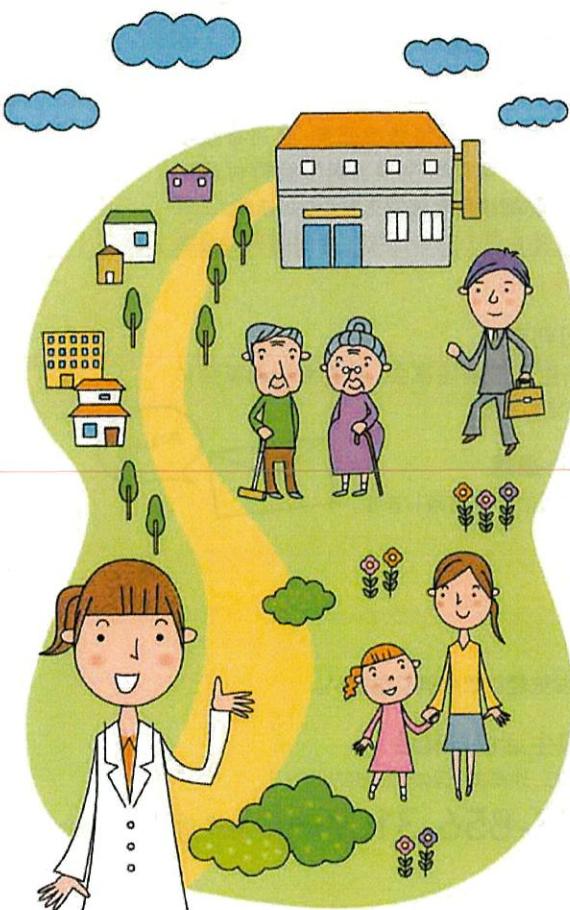


「心のかけはしメッセージ」

来春卒業される入職内定者の
学生さんと医療生協・民医連を
むすぶかけはしメッセージ



栄養管理室職員と
一緒に入院中の
患者さんへ
ケーキと飲み物の
ワゴンサービス！



働く人々の医療機関として「沖縄民医連」の誕生。

1960年代当時の沖縄は皆保険制度がなく、お金がなければ医者にかかるのが困難な生活環境と医療体制でした。こうした状況の中、多くの県民から民主的な医療機関の建設を求める声があがり、「いつでも、どこでも、誰にでも親切で良い医療」の理念のもと、1970年12月14日に沖縄民主診療所(現、那覇民主診療所)が開設され、沖縄民医連の歴史が始まりました。

沖縄民医連のあゆみ

- 1970年 沖縄民主診療所誕生(現在は那覇民主診療所に改名)
- 1976年 沖縄協同病院開院
- 1978年 糸満協同診療所開所
- 1979年 沖縄民医連結成 沖縄協同病院で透析開始、夜間透析沖縄で第1号
- 1987年 中部協同病院開院…その後、首里や浦添地域にクリニック、
(株)沖縄健企画(保険薬局)、(株)メディコープおきなわ、
老健施設など順次設立
- 2009年 沖縄協同病院新築移転、既存の病院をとよみ生協病院に改名し、3病院に
- 2011年 やんばる協同クリニック開所 全県に医療活動を展開
- 2012年 現在の沖縄民医連加盟事業所
病院3・診療所6・老人保健施設1・保険薬局3・共同購入事業所1
- 2013年 とよみ生協病透析センター新築
- 2014年 那覇民主診療所 新築 移転
福会福祉法人沖縄にじの会設立
- 2015年 知花の里開設
- 2016年 ゆがふ苑開設